

パソコンがなくてもOK! デジタルフォトストッカーで デジカメ画像をアクティブに活用しよう!

パーティやイベントでも大活躍のデジタルカメラ。
でも大人数で画像を楽しみたいと思ったら、デジカメ内蔵の小さな液晶画面では少々役不足ですね。
こんな時に役立つのが「デジタルフォトストッカー」。
メモリアードの画像をテレビに映し出せるので、大いに盛り上げられること間違いナシ。
またメモリアード フロッピー/スーパーディスクへのコピーも行えますので、
画像データのバックアップや配布などにも役立ちます。



コンパクトフラッシュ
マイクロドライブ
フラッシュATAカード
メモリスティック
SmartMedia
SDメモリアード
MMC 他

専用PCカードアダプタが必要です。

スーパーディスク (120/240MB)
フロッピーディスク **32MBフォーマット可能**

ビデオ出力コネクタ

3つのモードで使い方イロイロ

デジタルフォトストッカーには、用途に応じて選べる3つのモードが用意されています。その内容を少し紹介してみましょう。

TVモード

多彩な表示方式で楽しさ100倍

テレビやビデオなど、映像機器への出力を行うのが「TVモード」。メモリアードの画像フォルダを開くと、記録された映像が自動的にサムネイル(縮小画像)で一覧表示されます。ここで特定の1枚を選んで表示させることはもちろん、自動再生機能を使って順番に表示させることも可能。縦位置で撮影した画像データなども、回転機能を使って正しく表示することができます。また画像データを画面で選択して、フロッピー/スーパーディスクにコピーするといったことも可能です。



PCモード

パソコン用外部記憶装置として

単体でも利用できるデジタルフォトストッカーですが、USBケーブルでつなげばパソコン用のメモリアードリーダー/ライター+フロッピー/スーパーディスクドライブとしても利用可能。PCカードアダプタを用意することで、コンパクトフラッシュ、スマートメディア、メモリスティック、マイクロドライブ、SDメモリアード、マルチメディアカードなど、さまざまなタイプのメモリアードに対応。フロッピーディスクドライブを内蔵しない、iMacやノートパソコンなどと組み合わせて使うのにも最適です。



パソコンとペアでも、 単独でも利用できる! オールマイティなデジタル映像機器

デジタルフォトストッカー「LDP-FD32」は、PCカードスロットとスーパーディスクドライブを備えたデジタル映像機器。メモリアードの画像データをテレビやビデオに出力できるほか、これ単体でフロッピー/スーパーディスクへのコピーを行うことも可能。またパソコンに接続すれば、USB接続のメモリアードリーダー/ライター+スーパーディスクドライブとしても利用できます。

こんな時に役立つデジタルフォトストッカー「LDP-FD32」

Scene **1** みんなでワイワイ画像を楽しむ

付属のビデオケーブルを使って、テレビやビデオと接続することが可能。パソコンがなくても、撮影した画像データをその場で再生できます。

LDP-FD32 ビデオケーブル TV

Scene **2** リモコンを駆使してプレゼンテーション

リモコンを使えば、離れたところからでも本体の操作が行えます。必要な画像データをメモリアードにコピーしておき、会議や発表会などのプレゼンテーションで活用するといったことも可能です。

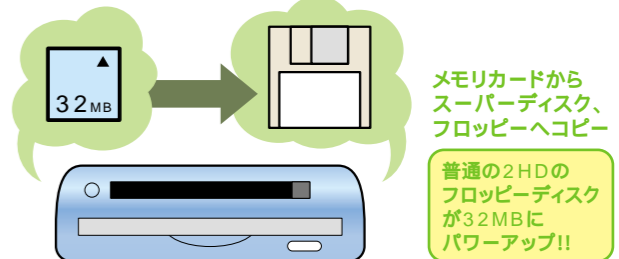
Scene **3** お気に入りの画像はその場で配布

みんなで画像を楽しんだ後は、お気に入りのデータをフロッピー/スーパーディスクにコピーしてその場でプレゼント。デジタルフォトストッカーなら、こんな使い方もカンタンにできてしまいます。

スタンドアロンモード

大事なデータをワンタッチでバックアップ

メモリアードとディスクを本体にセットし、本体上面の「コピー実行」ボタンを押し。これだけの操作で、メモリアード内の画像データをスーパーディスクにバックアップすることができます。パソコンやテレビに接続する必要はまったくナシ。本体だけでバックアップ作業が行えるのです。スーパーディスクなら120/240MBのデータを保存できますから、大容量メモリアードを使っているユーザーでも安心。さらに2HDのフロッピーに、32MBのデータを記録する機能も装備しています。



スーパーディスクってどんなメディア?

フロッピーディスクと同じサイズで、120/240MBものデータを記録できる大容量メディア。それがスーパーディスクです。ただサイズが同じだけでなく、2HDの3.5インチフロッピーディスクを読み書きすることも可能。従来のフロッピーディスク資産をそのまま生かしつつ、大容量データが活用できる環境が手に入るというわけです。また独自フォーマットの採用により、通常の2HDフロッピーディスクを32MBのメディアとして利用できるユニークな機能も備えています。(但し、32MBでフォーマットしたメディアを通常のFDドライブでアクセスすることはできません。)



高画質デジカメには高性能CFカードを

容量さえ同じなら、どんなメモリアードを使っても同じ。そんな風に考えている方はいませんか? 300万画素級の高画質デジカメでは、作成される画像データの容量も大幅に増大。データ転送速度の速いメモリアードを使うと、画像が記録し終わるまでに長い時間が掛かってしまいます。そこでオススメしたいのが、デジタルフォトストッカーと同じ「Joy Style」シリーズのコンパクトフラッシュカード。高画質デジカメの大容量データも、スピーディーに記録できます。



コンパクトフラッシュメモリアード

LMC-CF512	LMC-CF96
LMC-CF256	LMC-CF64
LMC-CF192	LMC-CF32
LMC-CF128	LMC-CF16

FLASH-ATAカード (TYPE I)

LPM-FD160	LPM-FD48
LPM-FD128	LPM-FD32
LPM-FD80	LPM-FD16

PCMCIA2.1/JEIDA Ver4.2準拠